2024年度学校評価アンケート結果

2025年2月14日

＜結果集計について＞

・子ども（下学年・中学年・上学年）、保護者、教職員に分けて、集計しています。

・各質問項目の数値は、5段階評価（1～5）の平均値を示しています。

・すべての質問項目の数値を示しています。

・今年度、昨年度とも、上位項目をピンク背景で、下位項目を青の背景で示しています。

（上位・下位とも、およそ10%にあたる質問項目を示しています。）

・差異の数値は、「今年度の数値ー昨年度の数値」で、数値が大きいほど、ポイントが伸びて

いることを示しています。

【1】子ども（下学年）

分類	質問項目	昨年度	今年度	差異	備考
自分	（1）学校で、毎日自分がなにをしなければならないかをわかっている。	4.05	3.65	-0.40	
自分	（2）学校で、自分が得意なことをしているし、それをともだちに見せることもできる。	3.92	3.67	-0.25	
自分	（3）学校で、学びかたをえらぶことができている。	4.16	3.73	-0.43	
自分	（4）グループリーダーの学習についての説明（インストラクション）を受けるかどうか自分で選ぶことができる。	3.89			今年度この項目は実施せず
自分	（5）学習の答えあわせや直しを、自分でしている。	3.78	3.73	-0.05	
自分	（6）学ぶのに必要な道具は、自分でとりだし、つかったあとは自分でかたづけている。	**4.62**	4.51	-0.11	
自分	（7）毎日の学習の計画を、自分でたてている。	4.16	**4.65**	**0.49**	
自分	（8）自分は、大切な存在だと思う。	4.59	4.37	-0.22	
自分	（9）自分は「やればできる」と思う。	4.49	4.47	-0.02	
自分	（10）この１年で、「自分は成長したな」と思う。	4.59	4.55	-0.04	
自分	（11）自分が残したいなと思った学習の記録を、ポートフォリオに毎週残すことができる。	4.46	4.25	-0.21	
自分	（12）毎日のできごとや、自分の成長について、だれかに話したり、考えたりすることがある。	3.65	3.67	0.02	

自分	（13）「わたしプレゼン」では、自分がだれかに聞いてほしいことや伝えたいことを話すことができた。	3.84	4.20	**0.36**	
他者	（1）年齢のちがう人たちとおなじ教室で学んでいることは、自分の学習にとってよいことだと思う。	**4.78**	**4.59**	-0.19	
他者	（2）私もともだちも、それぞれの得意なことをいかして助けあえている。	4.38	4.25	-0.13	
他者	（3）私は、なかまに大切にされているし、なかまのことを大切にしている。	4.54	4.43	-0.11	
他者	（4）クラスのみんなは、自分が意見を言うときに聞いてくれる。	4.11	3.73	-0.38	
他者	（5）クラスのみんなは、こまっているときに助けてくれる。	4.35	4.10	-0.25	
他者	（6）クラスのルールは、みんなで決めている。	**4.65**	**4.67**	0.02	
他者	（7）自分のクラスは、自分がここちよくいられる場所だと感じている。	**4.68**	4.39	-0.29	
他者	（8）ひとりひとりの意見が、クラスの中で大事にされている。	**4.62**	4.12	-0.50	
他者	（9）自分が知りたいと思ったことやふしぎに思ったことは、クラスのみんな、または友達のだれかに伝えている。	3.76	3.41	-0.35	
世界	（1）こまっている人がいるときは、その人の力になろうとしている。	4.49	4.22	-0.27	
世界	（2）グループリーダーから認められ、信頼されていると感じる。	4.30	3.86	-0.44	
世界	（3）学校のできごとや、世の中でおきているできごとから、いろいろなことを学んでいる。	4.41	4.12	-0.29	
世界	（4）ひとつ学んだら、さらに次の問いが出てくる。	4.08	3.84	-0.24	
世界	（5）自分の教室のものの置きかたやかざりつけなどは、グループリーダーといっしょに自分たちで決めている。	4.35	4.29	-0.06	
世界	（6）自分たちの教室は、きちんとかたづけられていて、きれいな状態になっている。	3.73	3.14	**-0.59**	
世界	（7）学びのために校外に出かけたり、ゲストをよんだりなどのイベントを、こどもたちで計画している。	3.14	3.20	0.06	
世界	（8）自分のクラスの中で、自分がまかされている役割がある。	3.62	3.51	-0.11	
世界	（9）ブロックアワーで学んだことと、ワールドオリエンテーションで学んだことが、つながっていると感じる。	3.81	3.71	-0.10	
世界	（10）自分の経験をもとにワールドオリエンテーションの学びが進められている。	3.81	3.82	0.01	

世界	（11）新聞を読んだりニュースを見たりして、世の中の動きに興味をもっている。	3.14	3.41	0.27	
世界	（12）自分が集中しているかどうかにあわせて学習時間をきめることができる。	3.73	3.84	0.11	
世界	（13）自分の席でひとりで学んだり、ともだちといっしょに学んだり、サークルで話したりなど、一日の中でいろいろな学びかたがうまく組みあわされている。	4.16	4.10	-0.06	
世界	（14）自分が学んだことをみんなに聞いてもらったり、ともだちの発表を聞いたりしている。	4.27	3.67	**-0.60**	
世界	（15）グループリーダーと話しあいながら、自分の学びの計画をつくることができている。	3.59	3.92	**0.33**	
世界	（16）グループリーダーは、自分がなにに興味をもっているかということに、気がついてくれる。	4.32	3.73	**-0.59**	
世界	（17）自分が学んだことを、だれかに発表することができる。	3.70	3.59	-0.11	
世界	（18）自分から学びたいというきもちをもって、自分の学習にとり組むことができている。	4.24	4.14	-0.10	

平均値　4.12　3.98

回収数　37　51

自立する　平均	4.17	4.12	-0.05
共に生きる　平均	4.43	4.19	-0.24
世界に目を向ける　平均	3.94	3.78	-0.15

【2】子ども（中学年）

分類	質問項目	昨年度	今年度	差異	備考
自分	（1）学校で、毎日自分がなにをしなければならないかをわかっている。	4.14	3.93	-0.21	
自分	（2）学校で、自分が得意なことをしているし、それをともだちに見せることもできる。	3.78	3.85	0.07	
自分	（3）学校で、学びかたをえらぶことができている。	4.10	3.93	-0.17	
自分	**（4）グループリーダーの学習についての説明（インストラクション）を受けるかどうか自分で選ぶことができる。**	**4.46**	**4.37**	-0.09	
自分	（5）学習の答えあわせや直しを、自分でしている。	3.70	3.29	**-0.41**	
自分	（6）学ぶのに必要な道具は、自分でとりだし、つかったあとは自分でかたづけている。	**4.52**	**4.61**	0.09	

自分	（7）毎日の学習の計画を、自分でたてている。	4.32	4.34	0.02	
自分	（8）自分は、大切な存在だと思う。	4.00	3.85	-0.15	
自分	（9）自分は「やればできる」と思う。	4.12	4.12	0.00	
自分	（10）この１年で、「自分は成長したな」と思う。	4.38	3.88	**-0.50**	
自分	（11）自分が残したいなと思った学習の記録を、ポートフォリオに毎週残すことができる。	4.44	4.12	**-0.32**	
自分	（12）毎日のできごとや、自分の成長について、だれかに話したり、考えたりすることがある。	3.88	3.29	**-0.59**	
自分	（13）「わたしプレゼン」では、自分がだれかに聞いてほしいことや伝えたいことを話すことができた。	4.06	**4.37**	0.31	
他者	（1）年齢のちがう人たちとおなじ教室で学んでいることは、自分の学習にとってよいことだと思う。	**4.50**	**4.61**	0.11	
他者	（2）私もともだちも、それぞれの得意なことをいかして助けあえている。	3.80	4.29	**0.49**	
他者	（3）私は、なかまに大切にされているし、なかまのことを大切にしている。	4.06	4.27	0.21	
他者	（4）クラスのみんなは、自分が意見を言うときに聞いてくれる。	3.40	4.02	**0.62**	
他者	（5）クラスのみんなは、こまっているときに助けてくれる。	3.96	**4.37**	0.41	
他者	（6）クラスのルールは、みんなで決めている。	**4.50**	**4.61**	0.11	
他者	（7）自分のクラスは、自分がここちよくいられる場所だと感じている。	3.86	4.05	0.19	
他者	（8）ひとりひとりの意見が、クラスの中で大事にされている。	3.78	4.10	0.32	
他者	（9）自分が知りたいと思ったことやふしぎに思ったことは、クラスのみんな、または友達のだれかに伝えている。	3.38	3.51	0.13	
世界	（1）こまっている人がいるときは、その人の力になろうとしている。	4.10	4.34	0.24	
世界	（2）グループリーダーから認められ、信頼されていると感じる。	3.60	3.83	0.23	
世界	（3）学校のできごとや、世の中でおきているできごとから、いろいろなことを学んでいる。	3.84	4.27	0.43	
世界	（4）ひとつ学んだら、さらに次の問いが出てくる。	3.80	3.68	-0.12	

世界	（5）自分の教室のものの置きかたやかざりつけなどは、グループリーダーといっしょに自分たちで決めている。	2.98	3.46	0.48	
世界	（6）自分たちの教室は、きちんとかたづけられていて、きれいな状態になっている。	3.22	3.46	0.24	
世界	（7）学びのために校外に出かけたり、ゲストをよんだりなどのイベントを、こどもたちで計画している。	2.80	3.10	0.30	
世界	（8）自分のクラスの中で、自分がまかされている役割がある。	3.34	3.20	-0.14	
世界	（9）ブロックアワーで学んだことと、ワールドオリエンテーションで学んだことが、つながっていると感じる。	3.56	3.78	0.22	
世界	（10）自分の経験をもとにワールドオリエンテーションの学びが進められている。	3.38	3.80	0.42	
世界	（11）新聞を読んだりニュースを見たりして、世の中の動きに興味をもっている。	3.10	3.17	0.07	
世界	（12）自分が集中しているかどうかにあわせて学習時間をきめることができる。	3.66	3.61	-0.05	
世界	（13）自分の席でひとりで学んだり、ともだちといっしょに学んだり、サークルで話したりなど、一日の中でいろいろな学びかたがうまく組みあわされている。	4.14	4.07	-0.07	
世界	（14）自分が学んだことをみんなに聞いてもらったり、ともだちの発表を聞いたりしている。	3.52	3.46	-0.06	
世界	（15）グループリーダーと話しあいながら、自分の学びの計画をつくることができている。	3.44	4.02	**0.58**	
世界	（16）グループリーダーは、自分がなにに興味をもっているかということに、気がついてくれる。	3.06	3.73	**0.67**	
世界	（17）自分が学んだことを、だれかに発表することができる。	3.54	3.85	0.31	
世界	（18）自分から学びたいというきもちをもって、自分の学習にとり組むことができている。	4.06	3.90	-0.16	

平均値　3.81　3.91

回収数　50　41

自立する　平均	4.15	4.00	-0.15
共に生きる　平均	3.92	4.20	0.29
世界に目を向ける　平均	3.51	3.71	0.20

【3】子ども（上学年）

分類	質問項目	昨年度	今年度	差異	備考

自分	（1）学校で、毎日自分がなにをしなければならないかをわかっている。	3.77	3.98	0.21	
自分	（2）学校で、自分が得意なことをしているし、それをともだちに見せることもできる。	3.49	3.87	0.38	これ、サークルの効果かもね！
自分	（3）学校で、学びかたをえらぶことができている。	3.88	3.94	0.06	
自分	（4）グループリーダーの学習についての説明（インストラクション）を受けるかどうか自分で選ぶことができる。	3.33	3.60	0.27	
自分	（5）学習の答えあわせや直しを、自分でしている。	3.84	3.85	0.01	
自分	（6）学ぶのに必要な道具は、自分でとりだし、つかったあとは自分でかたづけている。	**4.28**	4.13	**-0.15**	
自分	（7）毎日の学習の計画を、自分でたてている。	3.91	3.98	0.07	
自分	（8）自分は、大切な存在だと思う。	3.67	3.96	0.29	ここが伸びているのはうれしい！
自分	**（9）自分は「やればできる」と思う。**	**3.98**	4.08	0.10	
自分	（10）この１年で、「自分は成長したな」と思う。	3.93	4.19	0.26	ここも伸びているのうれしいね
自分	（11）自分が残したいなと思った学習の記録を、ポートフォリオに毎週残すことができる。	3.88	4.32	0.44	
自分	**（12）毎日のできごとや、自分の成長について、だれかに話したり、考えたりすることがある。**	3.47	3.42	-0.05	
自分	（13）「わたしプレゼン」では、自分がだれかに聞いてほしいことや伝えたいことを話すことができた。	3.74	4.04	0.30	
他者	（1）年齢のちがう人たちとおなじ教室で学んでいることは、自分の学習にとってよいことだと思う。	**4.26**	4.43	0.17	
他者	（2）私もともだちも、それぞれの得意なことをいかして助けあえている。	3.81	4.11	0.30	
他者	（3）私は、なかまに大切にされているし、なかまのことを大切にしている。	3.77	4.04	0.27	
他者	（4）クラスのみんなは、自分が意見を言うときに聞いてくれる。	3.42	3.28	**-0.14**	(8)とリンクしていそう。
他者	（5）クラスのみんなは、こまっているときに助けてくれる。	3.67	3.68	0.01	
他者	（6）クラスのルールは、みんなで決めている。	**3.95**	4.04	0.09	
他者	（7）自分のクラスは、自分がここちよくいられる場所だと感じている。	3.70	3.94	0.24	

他者	（8）ひとりひとりの意見が、クラスの中で大事にされている。	3.67	3.53	**-0.14**	(4)とリンクしていそう。
他者	**（9）自分が知りたいと思ったことやふしぎに思ったことは、クラスのみんな、または友達のだれかに伝えている。**	3.42	3.53	0.11	
世界	（1）こまっている人がいるときは、その人の力になろうとしている。	3.77	4.23	0.46	
世界	（2）グループリーダーから認められ、信頼されていると感じる。	3.21	3.70	0.49	
世界	（3）学校のできごとや、世の中でおきているできごとから、いろいろなことを学んでいる。	3.88	4.06	0.18	
世界	（4）ひとつ学んだら、さらに次の問いが出てくる。	3.05	3.38	0.33	
世界	（5）自分の教室のものの置きかたやかざりつけなどは、グループリーダーといっしょに自分たちで決めている。	3.53	3.57	0.04	
世界	（6）自分たちの教室は、きちんとかたづけられていて、きれいな状態になっている。	3.16	2.92	**-0.24**	
世界	（7）学びのために校外に出かけたり、ゲストをよんだりなどのイベントを、こどもたちで計画している。	3.02	3.38	0.36	
世界	（8）自分のクラスの中で、自分がまかされている役割がある。	3.21	3.58	0.37	
世界	（9）ブロックアワーで学んだことと、ワールドオリエンテーションで学んだことが、つながっていると感じる。	3.30	3.60	0.30	
世界	（10）自分の経験をもとにワールドオリエンテーションの学びが進められている。	3.33	4.00	0.67	ここがグンと伸びているのはなぜだろう？
世界	（11）新聞を読んだりニュースを見たりして、世の中の動きに興味をもっている。	3.35	3.53	0.18	
世界	（12）自分が集中しているかどうかにあわせて学習時間をきめることができる。	3.60	3.62	0.02	
世界	（13）自分の席でひとりで学んだり、ともだちといっしょに学んだり、サークルで話したりなど、一日の中でいろいろな学びかたがうまく組みあわされている。	3.88	3.94	0.06	
世界	（14）自分が学んだことをみんなに聞いてもらったり、ともだちの発表を聞いたりしている。	3.84	3.92	0.08	
世界	（15）グループリーダーと話しあいながら、自分の学びの計画をつくることができている。	3.19	3.53	0.34	
世界	（16）グループリーダーは、自分がなにに興味をもっているかということに、気がついてくれる。	3.26	3.53	0.27	
世界	（17）自分が学んだことを、だれかに発表することができる。	3.70	3.60	-0.10	
世界	（18）自分から学びたいというきもちをもって、自分の学習にとり組むことができている。	3.65	3.79	0.14	

平均値	3.62	3.80	
回収数	43	53	
自立する　平均	3.78	3.95	0.17
共に生きる　平均	3.74	3.84	0.10
世界に目を向ける　平均	3.44	3.66	0.22

【4】保護者　☆オレンジ色のセルは新規項目　　昨年度 今年度 比較

学校運営	①学校の理念や教育方針が明確に言語化されている		4.35	ー	
学校運営	②学校の理念や教育方針が伝えられている		4.18	ー	
学校運営	③学校の運営にイエナプランの理念が反映されている		4.04	ー	
学校運営	④保護者同士で話し合った内容や提案が学校運営に反映されている		3.57	ー	
自分	自分は「やればできる！」と感じている		3.98		
自分	得意なことや不得意なことを言葉にすることができている		4.04		
自分	自分を大切に思い、向上のために努力しようとしている		4.10		
自分	何を学びたいか、何を学ばねばならないのかがわかっている		3.61		
自分	学びの計画を立て、責任をもって学ぶことができている		3.95		
自分	他者との比較や競争ではなく、自分自身の成長に目を向けている		3.90		
自分	自分の成長について、自分自身や他の人と振り返ることができている。		3.96		
自分	a　子どもたちは、自分が何をさらに学びたいかを言うことができる。	3.84375+C166:C180			
自分	b　子どもたちは、自分が何をさらに学ばなければならないかを言うことができる。	3.50			
自分	c　子どもたちが、自分の得意なことをしたり、それを人に見せることのできる環境が整っている。	4.19			
自分	d　子どもたちは、自分の仕事に誇りをもっている。	4.28			

自分	e　子どもたちは、豊かな選択肢から選んで学ぶことができる。	3.67			
自分	f　子どもたちは、自分が得意なことについて学習し、それを人に見せることができる。	4.08			
自分	f 子どもたちは、何をしたのか、そして、なぜそれをしたのかについて自分で言える。	3.58			
自分	b 子どもたちは、自分自身を大切に思っている。	4.43			
自分	c 学校は、一人一人の子どもがそれぞれ自分なりに発達する権利を認めている。	4.46			
自分	d 子どもたちは、自分がしていることや人にしてもらっていることについて、色々な方法で見直している（振り返っている）	3.81			
自分	e それぞれの子どもの成長は、その子の独自の可能性という観点から話し合われている。	4.18			
自分	b 子どもたちは、自分がしていることや自分のやり方についてリフレクションしている（振り返っている）。	3.66			
自分	c 子どもたちは、グループリーダーと保護者が行う懇談会に（部分的に）参加する機会をもっている。	3.76			
自分	e 子どもたちは、自分の通知表やポートフォリオに自分自身で自分がしたこと、人にしてもらったことについて話したり書き記したりしている。	3.65			
自分	f 子どもたちは、何が良いことで何が間違ったことかについて、深く考えている様子を見せており、自分の考えを言葉にして表現できる。	3.78			
他者	子どもたちは、異年齢から成るファミリー・グループの中で成長している		4.42		
他者	人は多様な存在であることを理解している		4.35		
他者	他者と協働することを学んでいる		4.33		
他者	誰かを助けたり、助けてもらったりすることを学んでいる		4.42		
他者	ファミリー・グループの一員としてクラスの誰もが自分らしく生きられるように責任をもっている		3.81		
他者	ファミリー・グループの一員として物事の決定に関わっている		3.88		
他者	a すべての子どもは、異なる学年の子どもたちから成るファミリー・グループ（クラス）に属している。	4.79			
他者	b 子どもたちの活動は、その時々にふさわしい形で活動グループが決まる。	4.11			
他者	c 子どもたちは、お互いがもっている得意な点や才能を活かし合っている。	4.17			

他者	d 子どもたちは、平等に待遇するために、一人一人異なる待遇がされている。	3.92			
他者	e 子どもたちは、学年に関わらずファミリー・グループ（クラス）の一員として認められている。	4.63			
他者	f 子どもたちは、他の年齢の子どもたち、異性の子どもたち、他の関心をもっている子どもたち、などと一緒に学んでいる。	4.45			
他者	a 子どもたちは、助けを求めたり助けたりすることを学んでいる。	4.23			
他者	b 子どもたちは、お互いから何かを学び、お互いに何かを教え、また、お互いに一緒に何かを学んでいる。	4.39			
他者	d 子どもたちは、グループの中で自分自身の意見をまとめ、それを言うことができる。	3.59			
他者	e 子どもたちが、全員で物事を決める話し合いが行われている。	4.16			
他者	f 子どもたちは、自分たちがどのようにしてお互いに助け合っているかを言葉にして言うことができる。	3.65			
他者	a 子どもたちは、自分はグループのためにいて、グループは自分のためにあることを学んでいる。	3.38			
他者	b 子どもたちは、ファミリー・グループ（クラス）の中で行われる選択に対して、自分の意見が影響力をもつことを知っている。	3.34			
他者	c ルールは、ファミリー・グループ（クラス）のみんなで一緒に作っている。	4.05			
他者	d　子どもたちは、お互いにそれぞれの良さに気づき、それを伝え合うことができる。	3.83			
他者	e 子どもたちは、ファミリー・グループ（クラス）での話し合いや「子どもセッション」で、民主的なシチズンシップの練習をしている。	3.92			
世界	学校の中や外で、様々なものや出来事と出会って学んでいる		4.40		
世界	自分で発見したり、実験したり、探究したりしている		4.11		
世界	問いを出すことを学んでいる		3.84		
世界	周囲の環境を大切にすることを学んでいる		4.00		
世界	ワールドオリエンテーションを楽しんでいる		4.28		
世界	新聞を読んだり、ニュースを見たりするなど、時事に関心をもっている		3.47		
世界	４つの活動（対話・遊び・仕事・催し）に参加しながら学んでいる		4.20		

世界	人として全人格を認められ、難しそうなことにも積極的に取り組むよう、働きかけられている		3.84		
世界	誰か他の人に対して発表することを学んでいる		4.16		
世界	何かに主体的に取り組むよう働きかけられている。		4.01		
世界	a 子どもたちは、助けを必要としている人に自ら関わろうとしている。	3.84			
世界	b 子どもたちは、グループリーダーの信頼を得ており、グループリーダーも子どもたちの信頼を得ている。	4.27			
世界	c 小さな時事（ファミリー・グループや学校での出来事）と大きな時事（世界の出来事）が、子どもたちの学びや行動に影響を与えている	4.22			
世界	d 子どもたちは、学校の中や外で、人や動物、その他の物事と触れ合っている。	4.53			
世界	e 子どもたちは、自分で発見したり、実験したり、探究したりしている。	4.04			
世界	f 子どもたちは、ありとあらゆる答えを問い直すことを学んでおり、何かの答えを見つけたらすぐに新しい問いを立てている。	3.39			
世界	b 子どもたちは、自分たちの学校のリビングルーム（教室）を、自分たちできれいに片づいて清潔な状態に保っている	3.61			
世界	d ファミリー・グループ（クラス）では、使い捨ての精神をもたないようにしている。	3.04			
世界	e 子どもたちは、学校の中や周りにいる動植物のケアをしている。	3.43			
世界	e 子どもたちは、新聞を読み、ニュース放送を見ている。つまり、子どもたちは時事を知っている。	2.99			
世界	f 子どもたちは自分でやってみることの意義を、積極的にやってみることを通して学んでいる。	4.05			
世界	e 子どもたちは、全人的存在として、自分ができる最大限のことをしている。	3.70			
世界	f 子どもは一人一人、グループリーダーとの話し合いの上で、独自の計画を作っている。	3.71			
世界	a 子どもたちは、グループリーダーが子どもたちの意見に好奇心を示していることに気づいている。	4.32			
世界	b 子どもたちの経験世界と、グループリーダーの経験世界の両方に関心が向けられている。	4.05			
世界	c 子どもたちは、誰か他の人に向けて発表することを学んでいる。	4.42			
世界	d 子どもたちは、自分から主体的に、何かに取り組んでいる。	4.02			

世界	f どの子ども、自分で決めたテーマの研究に取り組むことができる。	3.83			

平均値　3.94　4.04

回収数　96　113 ←ありがとう！！！！

自立する　平均	3.97	3.93	-0.03
共に生きる　平均	4.04	4.20	0.16
世界に目を向ける　平均	3.86	4.03	0.17

【4】教職員

		昨年度	今年度	比較	
自分	a　子どもたちは、自分が何をさらに学びたいかを言うことができる。	3.73	3.35	-0.38	昨年度から目立って下がった項目
自分	b　子どもたちは、自分が何をさらに学ばなければならないかを言うことができる。	3.33	3.35	0.02	
自分	c　子どもたちが、自分の得意なことをしたり、それを人に見せることのできる環境が整っている。	4.13	4.29	0.16	
自分	d　子どもたちは、自分の仕事に誇りをもっている。	3.60	3.59	-0.01	
自分	e　子どもたちは、豊かな選択肢から選んで学ぶことができる。	3.60	3.59	-0.01	
自分	f　子どもたちは、自分が得意なことについて学習し、それを人に見せることができる。	4.27	4.06	-0.21	
自分	a 子どもたちは、インストラクション(学習に関する説明)を受けるかどうか自分で選択できる。	3.60	3.24	-0.36	昨年度から目立って下がった項目
自分	b 子どもたちは、学習の答え合わせや直しを、自分でしている。	3.47	3.35	-0.12	
自分	c 子どもたちは、必要な道具を自分で取り出し、自分で片付けている。	3.27	2.88	-0.39	唯一の３ポイント切り
自分	d 子どもたちは、誰からインストラクション(学習に関する説明)を受けるか自分で選択できる。必ずしもグループリーダーから受ける必要はない。	3.27	3.18	-0.09	
自分	e 子どもたちは、大半を自分で作り、自分で埋めた自分の計画（1日の計画や週の計画）を使って学習している。	3.60	4.24	0.64	
自分	f 子どもたちは、何をしたのか、そして、なぜそれをしたのかについて自分で言える。	3.93	3.71	-0.22	
自分	a 子どもたちは、今日・今週・今学期・今年・この学年レベルで、自分が何を学んだかを言える。	3.53	3.53	0.00	
自分	b 子どもたちは、自分自身を大切に思っている。	4.00	4.18	0.18	

自分	c 学校は、一人一人の子どもがそれぞれ自分なりに発達する権利を認めている。	4.67	4.59	-0.08	
自分	d 子どもたちは、自分がしていることや人にしてもらっていることについて、色々な方法で見直している（振り返っている）。	3.73	3.65	-0.08	
自分	e それぞれの子どもの成長は、その子の独自の可能性という観点から話し合われている。	4.27	4.47	0.20	
自分	f 子どもたちは、グループリーダーと共にポートフォリオを作成している。	4.60	4.94	0.34	
自分	a 子どもたちは、グループリーダーや他の子どもたちと共にポートフォリオを使って話し合いをしている。	3.93	3.76	-0.17	
自分	b 子どもたちは、自分がしていることや自分のやり方についてリフレクションしている（振り返っている）。	3.93	3.88	-0.05	
自分	c 子どもたちは、グループリーダーと保護者が行う懇談会に（部分的に）参加する機会をもっている。	4.13	4.24	0.11	
自分	d 毎日評価が行われる（たとえば、評価サークルなど）。	2.93	3.00	0.07	
自分	e 子どもたちは、自分の通知表やポートフォリオに自分自身で自分がしたこと、人にしてもらったことについて話したり書き記したりしている。	3.80	4.18	0.38	昨年度から目立って上昇した項目
自分	f 子どもたちは、何が良いことで何が間違ったことかについて、深く考えている様子を見せており、自分の考えを言葉にして表現できる。	3.87	3.76	-0.11	
他者	a すべての子どもは、異なる学年の子どもたちから成るファミリー・グループ（クラス）に属している。	4.93	4.82	-0.11	
他者	b 子どもたちの活動は、その時々にふさわしい形で活動グループが決まる。	4.13	4.24	0.11	
他者	c 子どもたちは、お互いがもっている得意な点や才能を活かし合っている。	4.07	4.00	-0.07	
他者	d 子どもたちは、平等に待遇するために、一人一人異なる待遇がされている。	4.27	3.94	-0.33	昨年度から目立って下がった項目
他者	e 子どもたちは、学年に関わらずファミリー・グループ（クラス）の一員として認められている。	4.73	4.82	0.09	
他者	f 子どもたちは、他の年齢の子どもたち、異性の子どもたち、他の関心をもっている子どもたち、などと一緒に学んでいる。	4.53	4.00	-0.53	
他者	a 子どもたちは、助けを求めたり助けたりすることを学んでいる。	4.33	4.29	-0.04	
他者	b 子どもたちは、お互いから何かを学び、お互いに何かを教え、また、お互いに一緒に何かを学んでいる。	4.27	4.18	-0.09	
他者	c 子どもたちは、自分たちがしている協働について、他の人と共に評価することができる。	3.47	3.41	-0.06	
他者	d 子どもたちは、グループの中で自分自身の意見をまとめ、それを言うことができる。	4.07	3.65	-0.42	昨年度から大きく下がった項目

他者	e 子どもたちが、全員で物事を決める話し合いが行われている。	4.47	4.35	-0.12	
他者	f 子どもたちは、自分たちがどのようにしてお互いに助け合っているかを言葉にして言うことができる。	3.73	3.76	0.03	
他者	a 子どもたちは、自分はグループのためにいて、グループは自分のためにあることを学んでいる。	3.67	3.82	0.15	
他者	b 子どもたちは、ファミリー・グループ（クラス）の中で行われる選択に対して、自分の意見が影響力をもつことを知っている。	4.07	3.82	-0.25	
他者	c ルールは、ファミリー・グループ（クラス）のみんなで一緒に作っている。	4.47	4.41	-0.06	
他者	d　子どもたちは、お互いにそれぞれの良さに気づき、それを伝え合うことができる。	4.00	3.88	-0.12	
他者	e 子どもたちは、ファミリー・グループ（クラス）での話し合いや「子どもセッション」で、民主的なシチズンシップの練習をしている。	4.00	4.29	0.29	
他者	f 子どもたちは、自分自身や他者に、問いをかけ合っている。	3.60	3.59	-0.01	
世界	a 子どもたちは、助けを必要としている人に自ら関わろうとしている。	3.73	3.94	0.21	
世界	b 子どもたちは、グループリーダーの信頼を得ており、グループリーダーも子どもたちの信頼を得ている。	3.87	4.06	0.19	
世界	c 小さな時事（ファミリー・グループや学校での出来事）と大きな時事（世界の出来事）が、子どもたちの学びや行動に影響を与えている。	3.87	3.88	0.01	
世界	d 子どもたちは、学校の中や外で、人や動物、その他の物事と触れ合っている。	4.20	3.88	-0.32	昨年度から目立って下がった
世界	e 子どもたちは、自分で発見したり、実験したり、探究したりしている。	3.80	3.65	-0.15	
世界	f 子どもたちは、ありとあらゆる答えを問い直すことを学んでおり、何かの答えを見つけたらすぐに新しい問いを立てている。	3.00	3.12	0.12	
世界	a 子どもたちは、自分たちの学校のリビングルーム（教室）の中のものの配置や装飾などを、グループリーダーと共に自分たちで決めている。	3.40	3.53	0.13	
世界	b 子どもたちは、自分たちの学校のリビングルーム（教室）を、自分たちできれいに片づいて清潔な状態に保っている。	3.33	3.12	-0.21	
世界	c 子どもたちは、遠足や、ゲストの招待などのイベントを企画している。	3.20	3.41	0.21	
世界	d ファミリー・グループ（クラス）では、使い捨ての精神をもたないようにしている。	3.00	3.35	0.35	昨年度から大きく上昇した項目
世界	e 子どもたちは、学校の中や周りにいる動植物のケアをしている。	3.27	3.82	0.55	昨年度から大きく上昇した項目
世界	f 子どもたちは、ファミリー・グループ（クラス）の中の様々な事務的な仕事にも積極的に関わっている。	3.40	3.41	0.01	

世界	a ワールドオリエンテーションと教科学習（ブロックアワー)の内容は、お互いに関係し合っている。	3.67	3.59	-0.08	
世界	b 子どもたちは、教科学習の目標を理解している。すなわち、子どもたちは、なぜそれを学ばなければならないのか、そこで学んだことはどのように使えるのかを知ってい	3.33	3.47	0.14	
世界	c 子どもたちの経験がワールドオリエンテーションの出発点である。	3.47	3.65	0.18	
世界	d 子どもたちは、算数や国語などの教科学習で学んだことを、ワールドオリエンテーションに応用している。	3.80	3.53	-0.27	
世界	e 子どもたちは、新聞を読み、ニュース放送を見ている。つまり、子どもたちは時事を知っている。	3.13	3.29	0.16	
世界	f 子どもたちは自分でやってみることの意義を、積極的にやってみることを通して学んでいる。	3.93	3.82	-0.11	
世界	a 学習活動の長さは、時間で区切るというより、子どもたちの集中の度合いで決めている。	3.60	3.65	0.05	一昨年比あがりつづけている
世界	b 子どもたちは、共に話す・共に遊ぶ・共に学ぶ・共に催すの４つのリズミカルな活動の中で学んでいる。	4.33	4.12	-0.21	
世界	c 子どもたちは、ブロックアワーの中でも、遊んだり催したりしている。	3.60	3.59	-0.01	
世界	d 子どもたちは、自分たちが学んだことを共に祝ったり共有し合ったりしている（催している）。	4.27	4.06	-0.21	
世界	e 子どもたちは、全人的存在として、自分ができる最大限のことをしている。	3.60	3.94	0.34	
世界	f 子どもは一人一人、グループリーダーとの話し合いの上で、独自の計画を作っている。	3.07	3.94	0.87	昨年度から大きくもちなおした
世界	a 子どもたちは、グループリーダーが子どもたちの意見に好奇心を示していることに気づいている。	3.67	3.88	0.21	
世界	b 子どもたちの経験世界と、グループリーダーの経験世界の両方に関心が向けられている。	3.73	3.88	0.15	
世界	c 子どもたちは、誰か他の人に向けて発表することを学んでいる。	4.60	4.59	-0.01	
世界	d 子どもたちは、自分から主体的に、何かに取り組んでいる。	3.87	3.88	0.01	
世界	e 子どもたちは、関心の近い者同士のグループを作って仕事をしている。	4.20	4.00	-0.20	
世界	f どの子どもも、自分で決めたテーマの研究に取り組むことができる。	3.73	3.41	-0.32	昨年度から目立って下がった項目
	平均値	3.83	3.83	←嘘だと思ったけどほんと	
	回収数	16	17		

自立する　平均	3.80	3.79	-0.01

共に生きる　平均	4.16	4.07	-0.09
世界に目を向ける　平均	3.66	3.72	0.06